

ホームカミングデー

「ホームカミングデー」とは卒業生の皆様に「母校宮崎大学」に集っていただき、母校の近況に触れ、懐かしい恩師や職員、学友との交流・親睦を深め、相互の発展と連携につなげていくために開催するものです。

名誉教授や
現役教員も
参加します

令和7年10月4日(土) 宮崎大学木花キャンパス

■ プログラム

- 9:20～ 案内・受付
- 10:00～10:20 歓迎式典
- 10:20～11:40 学生発表、研究発表
- 11:40～12:00 記念写真撮影・移動・休憩
- 12:00～13:30 懇親会(福利施設棟)

〔 創立330
記念交流会館 〕



■ 会場案内図(宮崎大学木花キャンパス)



■ 宮崎大学までの交通機関

JR宮崎駅	宮交バス 「宮崎大学・大学病院行」に乗車	約40分
(JR南宮崎駅近く) 宮交シティ バスセンター	宮交バス 「宮崎大学・大学病院行」に乗車	約25分
JR 清武駅	宮交バス (徒歩約2分)JR清武駅前バス停→ (徒歩約5分)清武総合支所前バス停→ 「宮崎大学・大学病院行」に乗車	約15分
宮崎空港	タクシー 宮崎大学まで約8km	約15分
宮崎港	宮交バス 「宮交シティ行」	約30分
宮崎自動車道・東九州自動車道	宮交バス 「宮崎大学・大学病院行」に乗車 清武インターから	約25分 約15分

■ 参加申し込み方法 事前予約制になります。

宮崎大学同窓会連合会ホームページ

宮崎大学同窓会連合会 検索

または右のQRコードを読み取り、リンク先のフォームからお申し込みください。



参加費 3,000円(懇親会会費を含む)

※参加費は当日の受付にて現金でお支払いください。
※おつりのないようご協力をお願いいたします。

申込期限 令和7年9月12日(金)まで

問合せ先

宮崎大学同窓会連合会事務局

TEL:0985-58-7790

E-mail:dousou-rengo@of.miyazaki-u.ac.jp

【個人情報の利用について】

お知らせいただきました住所や氏名、その他の個人情報は、今後大学からのご案内を発送するために使用するほか、当日配布の参加者名簿の作成、大学および大学同窓会からの連絡の目的以外には使用いたしません。

宮崎大学同窓会 連合会だより

vol.15



ご挨拶



宮崎大学同窓会連合会
会長 橋口 玄郎

卒業生の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
『宮崎大学ホームカミングデー』は、学部の垣根を越えた交流の場として、平成23年度にスタートしています。途中、コロナによる中止はありました。また、昨年度は農学部と医学部の記念行事と重なり、見送られるなど多少の曲折を経ながらも、開催年の参加者アンケートでは好評をいただいています。

今年度は、2年ぶりに第11回目の開催となります。今後は、隔年開催ということが決まっていますので、本学の充実・発展ぶりを直接体感できる数少ない場であり、多数の参加を期待しています。『朋あり遠方より来たるまた楽しからずや』です。老若男女を問わず、新旧の楽しい交流の場となるよう希望して止みません。

第11回 ホームカミングデー 開催決定

2年ぶりとなる「宮崎大学ホームカミングデー」は令和7年10月4日(土)宮崎大学木花キャンパスにて開催します。(詳しくは裏面にて)

宮崎大学基金 ご寄附のお願い 寄附目的が新設されました

医学部附属病院支援事業

宮崎大学医学部附属病院は、県内唯一の特定機能病院及び医療機関として、先進医療や高度な医療を提供し、地域医療の中核的役割を担っています。質の高い医療サービスの提供及び教育研究活動の発展を実現するため、暖かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

農学部附属動物病院支援事業

宮崎大学農学部附属動物病院は、県内唯一の二次診療専門病院及び獣医療教育機関として、先進獣医療や高度獣医療を提供し、県内外の動物診療機関や動物園、水族館など、地域における動物医療の中核的役割を担っています。高度獣医療の提供と動物に寄り添った診療を目指しスタッフ一同精進いたしますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

地域資源創成学部 創設10周年記念基金

宮崎大学地域資源創成学部は、多様化・複雑化する地域の課題を解決し、地域の持続的発展に資するべく、平成28年に創設されました。創設10周年を迎えるにあたり、これまで以上の教育・研究活動の充実を図るため、「地域資源創成学部創設10周年記念基金」を設立しました。卒業生及びご関係の皆様におかれましては、趣旨にご賛同いただき、ご支援・ご協力をお願いできれば幸甚に存じます。

学生の生活支援や教育研究活動の一層の充実を図るため、寄附受付中です!!

寄附をいただいた方には、宮崎大学の研究成果を活用して開発・製品化された「宮崎大学関連商品」を御礼の品として準備しています。

スマホからでも寄附ができます

問い合わせ先 宮崎大学企画総務部総務広報課
TEL.0985-58-7790

宮崎大学基金 検索
www.miyazaki-u.ac.jp/kikin/



宮崎大学基金(一般基金)の寄附特典「宮崎大学関連商品」のお知らせ



みやだい特選2点セット

みやだいブルーベリー葉セット

みやだいの菓子2点セット

希少な宮崎在来種大豆セット

みやだいコラボスイーツ

宮崎大学関連商品ページ

宮崎大学基金 関連商品

検索



学部別同窓会の活動報告・お知らせ

教育学部同窓会(木犀会)

母校創立140周年記念同窓会の様子

○日時 令和7年2月24日(月)
○会場 ホテルニューウェル
シティ宮崎



母校創立141年記念同窓会の予定

○日時 令和8年2月23日(月) 10:30~14:00
○会場 ホテルニューウェルシティ宮崎
○会費 3,000円

一般社団法人 宮崎医科大学・ 宮崎大学医学部医学科同窓会(篠懸会)

定例理事会が3月と5月に開催されます。事業計画や決算・予算等について審議されますが、学生時代の話、先輩理事と後輩理事のギャップ、病気の相談など雑談をしつつ活気のある理事会となっております。本会には、全国に広がる卒業生が支部会・県人会を立ち上げ、懇親会等の報告が寄せられ情報共有の場となっております。9月27日、宮崎観光ホテルにて「講演会・懇親会」を開催します。皆さまのご参加をお待ちしております！



支部会・県人会情報



講演会・懇親会
申込フォーム



宮崎大学医学部看護学科同窓会

令和7年度は、在校生の声を積極的に取り入れながら、同窓会活動のさらなる活性化に取り組んでおります。在校生を同窓会の会員として正式に迎え、卒業生と在校生が世代や立場を越えて交流し、互いに学び合い、支え合える関係性の構築を目指しています。また、同窓会の役割や活動内容をより明確にし、会員一人ひとりが主体的に関わることができるよう、規約の改正を含めた組織の整備も行いました。

今後も、皆さまとともに発展していく同窓会を目指し、さまざまな情報を発信してまいります。最新の活動内容やお知らせは、下記ホームページにて随時掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/kangoalumni/>

修学支援事業基金による活動状況

令和6年度も多くの皆様からのご支援をいただき、有意義な支援活動を実施することができました。今後も、学生が充実した大学生活を送られるよう取り組んでまいります。

○防災グッズ3,000個を学生に無料配布～災害時の備えを支援する～(令和6年12月)

物価上昇などの影響で経済的に苦しむ学生の支援として、令和6年12月に木花・清武の両キャンパスで防災グッズを無料配布しました。

令和6年8月には、宮崎県内でも地震や台風による甚大な被害が発生しました。災害時の備蓄が後回しになりかねない学生への支援、防災意識の向上を図るため、簡易トイレ、アルミブランケットといった防災用品のセットに、各学部の連絡先や対応方法、安否確認システムの概要などを記載したカードを同封して、システムが使えない場合の対応についても周知しました。また、本学では、定期的に安否確認システムの報告訓練を行いますが、訓練日を間近に控えていたこともあり、報告方法の確認や周知にも繋げることができました。

防災グッズを手にした学生からは、「いろいろ入っている!」「車に乗せておこう!」といった声や、「助かります! 防災について考える良い機会になりました。」と話してくれた学生もいました。

宮崎大学では、今後も多くの方のご支援をいただきながら、学生が充実した大学生活を送れるよう取り組んでまいります。



先生方にもご協力いただきました



もうくんと一緒に記念撮影



列を作る学生



左上から

- ①発光ライト、
- ②水に流せるティッシュ、
- ③ウェットシート、
- ④ホイッスル&カラビナリング、
- ⑤防寒アルミシート、
- ⑥安否報告説明カード、
- ⑦救急手引き、⑧レインコート、
- ⑨簡易トイレ、⑩不織布マスク、
- ⑪軍手、⑫防水ポーチ本体

工学部同窓会

宮崎大学基金へ100万円と工学部へ60万円(工学部学生の教育支援)を寄贈

今年も宮崎大学工学部同窓会から宮崎大学基金へ100万円と工学部へ60万円の寄附の贈呈を行いました。鮫島学長と鈴木学部長から「学生の支えになるよう有効に使わせていただきます」と謝辞が述べられました。



「2025年版みやざき就勝ガイド」発行・配布

2025年版のみやざき就勝ガイドを11月にプログラムごとに配布を行いました。今回のガイドは、各企業のアピールポイントに加え基本情報を定型化し比較検討しやすく工夫しました。ひなた応援団企業としても活動を開始し98社の県内企業と共に大学との絆を深めてまいります。



農学部同窓会(船塚会)

● 令和6年度同窓会主催の「卒業生歓迎会」を令和7年3月24日(月)に実施し13名の優秀学生に対して「同窓会長表彰」を行い、全員に記念品を配布しました。また、令和7年度農学部、同窓会共催の新入生歓迎会を4月3日(木)に実施し、最後に記念写真の撮影を行い、終了後に、記念品を配布しました。

● 宮崎大学農学部創立100周年記念式典、講演会、祝賀会が令和6年11月2日(土)宮崎観光ホテルにて、盛大に開催され、約320名が参加しました。10月29日(火)には、鬼の目杉を記念植樹。令和7年3月8日(土)に農学部100年目の芽吹きプロジェクトによる植樹で、オシマザクラ30本を植えました。



● 令和7年度の通常役員総会を令和7年5月17日(土)、ひまわり荘で開催。本年度の参加者は岩切会長を始め副会長他、委任状参加者を含め総勢104名となり、盛大におこなわれました。総会終了後、農学部教授の田中秀典先生の講演、懇親会を実施しました。

地域資源創成学部同窓会

令和7年度活動について(お知らせ)

令和6年度は、学部主催のキャリアクロストークへの参加をはじめとして、在学生の進路を考えるお手伝いをさせていただきました。令和7年度も引き続き在学生と卒業生や卒業生同士がつながる機会を積極的に設ける予定としております。また、学部創立10周年に向けて同窓会としても様々な活動に力を入れてまいります。

- 【予定活動等】
- ・在学生相談会
 - ・同窓会内での近況報告(電子版)の作成
 - ・同窓会の開催(年1回予定)

卒業生レポート

みなさん、卒業後、どのような人生を送っているのでしょうか。様々な分野で活躍している方や趣味を楽しんでいる卒業生をピックアップしました!

熊本新一さん(昭和49年 教育学部小学課程卒業)

昭和49年4月、日之影町八戸小学校勤務から退職まで11校38年の学校勤務でした。そのうち3校が統廃合となっており、児童数の減少に寂しい思いもあります。退職後、県教育センターの嘱託を3年経験させていただき、現在教育学部同窓会「木犀会」の事務局長として11年目を迎えています。

木犀会の課題は、終身会員の高齢化と終身会員加入者の減少及び現職会員の木犀会離れです。会長以下理事で頑張っています。



(後列右から4番目筆者)

吉川慶三さん(昭和59年 医学部医学科卒業)

昭和53年入学5期生のゴルフ好き約10名で53会ゴルフ部を結成し、1990年頃から活動しています。第一回由布院大会を皮切りに2年ごとに宮崎と会員居住地で交互開催とし、これまで福岡、宇部、熊本、鹿児島、岡山、宮崎で約15回開催しました。学生時代、学業に真摯に取り組まなかつた面々が紳士のスポーツを楽しんでいます。ゴルフの成績が悪い時、皆喜んで再試に臨みます。また卒試はなく卒業は自分で決められる、そこが魅力です。



(岡山県在住、後列左端筆者)

多田亜沙子さん(平成27年 医学部看護学科卒業)



現在は綾町の健康センターで保健師として勤務しています。母子保健を担当しており、小さな町ならではの顔の見える関係で妊婦さんから子育て家庭まで手厚い支援を行っています。同僚と助け合い、日々子どもたちから元気をもらっています。最近では介護支援専門員の資格も取得したので、0歳から高齢者まで支援できるよう自己研鑽に努め、地域住民さんの健康のために今後も貢献していきたいです。

小野裕史さん(平成6年 工学部情報工学科卒業)

大分県出身ですが、縁あって宮崎大学に入学し、卒業後は宮崎市の会社に就職しました。

FEM解析のソフトウェア開発に従事しており、橋梁や構造物などの社会的インフラの設計に多少なりとも貢献できているのではと考えています。

座ってばかりの仕事で腰痛に悩まされ、40代からは健康作りのためロードバイクを始めました。宮崎県でもサイクリングイベントがあり、何度か参加するうち100Kmを走ることも出来るようになりました。現在は腰痛もなく健康そのものです!



辻 洋一さん(昭和53年 農学部林学科卒業)



令和6年12月から長崎県船塚会の会長を務めることになりました。

毎年1回県全体の船塚会を開催し主に飲み会中心の懇親会を行っています。出席率がいいことで会長になった次第です。

個人的な自慢話をしますと、昨年西日本ファストピッチソフトボール大会(愛媛県開催)で優勝しました。ちなみにキャッチャーです。(68歳以上のハイシニアクラス)どうぞよろしくお願いたします。

厚地凌吾さん(令和6年 地域資源創成学部地域資源創成学科卒業)

私は宮崎大学を卒業後、宮崎県庁に勤め、現在は出向で都城市教育委員会として都城市立富吉小学校の学校事務の先生をしています!

毎日が新鮮な日々で色々なことを経験しておりますが、最近はジムに行き始めて今年の青島太平洋マラソンに挑戦したいと考えています。学校教育の改善や職員が働きやすい環境を提供できる事務職員を目指しつつ、趣味やプライベートもきちんと充実できる県庁職員を心がけていこうと思います!



編集発行 国立大学法人宮崎大学同窓会連合会事務局 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
TEL(0985)58-7790 E-mail : dousou-rengo@of.miyazaki-u.ac.jp ■令和7年8月発行

宮崎大学同窓会連合会ホームページ

宮崎大学 同窓会連合会

検索



宮崎大学公式フェイスブック

みなさんからのたくさんの「いいね!!」をお待ちしております。



宮崎大学公式 Instagram

@miyazakidaigaku
宮崎大学に関する情報を発信します。



Myaoh.TV

公式YouTubeチャンネルで
宮大がわかる動画が500本以上!



大豆油を主成分としたインキを使用しています